

アルミホイール

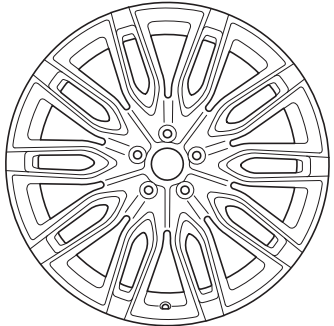
取付要領書

品 番

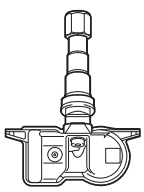
アルミホイール（21インチ、8J）

42611 - WY410

構成部品

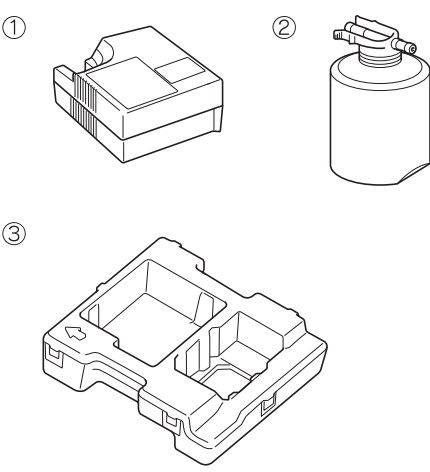
①	No.	品 名	品 番	個数
	①	アルミホイール	_____	1

※ 本製品を取り付ける際には、下記の部品が必要です。
必ず本書記載品番の部品をご使用ください。

①	No.	品 名	品 番	個数
	①	センターキャップ	42603 - 53140	4
	②	TPMSエアバルブ	42607 - 48040	4
	③	タイヤ空気圧ラベル	08277 - 78010	1
	④	ワッシャー	04423-48010*	4
	⑤	ナット		
	⑥	バルブキャップ	90942 - 05048	4

*ワッシャー・ナット以外の付属品がございますが、
本取付要領上は不要となります。

パンク修理キット

	No.	品 名	品 番	必要個数	
				ガソリン車、 HEV車の場合	PHEV車の場合
	①	パンク修理キット・ コンプレッサー	44890-12011	1	1
	②	修理液ボトル	C6048-12011	1	1
	③	発泡材トレイ	64421-78010	1	

※ 本製品の装着タイヤはノーマルタイヤとなります。
装着タイヤがランフラットタイヤの場合は、パンク修理キットの同時ご購入を推奨します。
収納場所は本書内をご確認ください。

取り付けに必要な工具等

- ・ 一般工具、トルクレンチ、ソケット（14mm、17mm、19mm）、マスキングテープ、ウエス、脱脂剤等、ドライヤー等

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

⚠ **注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています

👉 **アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

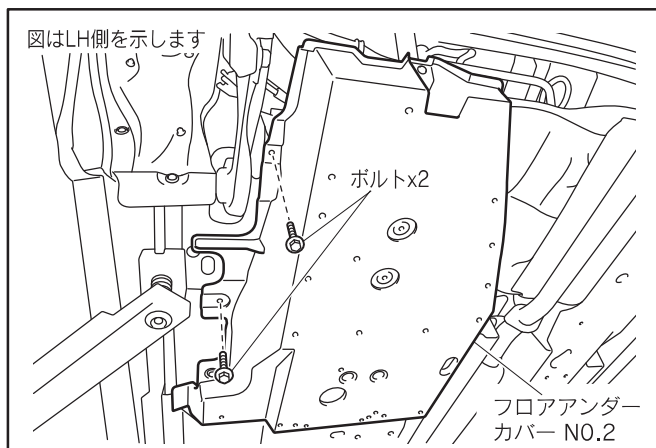
車両部品の取りはずし要領

既設ホイールの取りはずし

車載工具にあるガイドピンを使用して、既設のホイールを取りはずす。
(詳細は修理書をご参照ください)

締付トルク確認

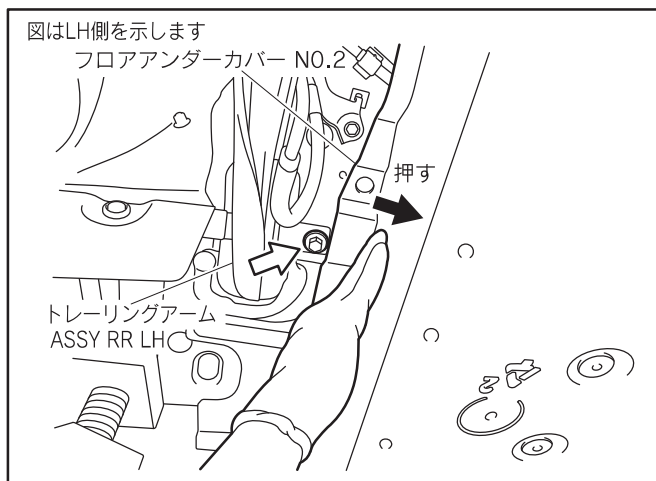
リヤサスペンションの各部の締付トルクを確認する。



TT-FR-001

フロアアンダーカバー NO.2 一部取りはずし (ガソリン車のみ)

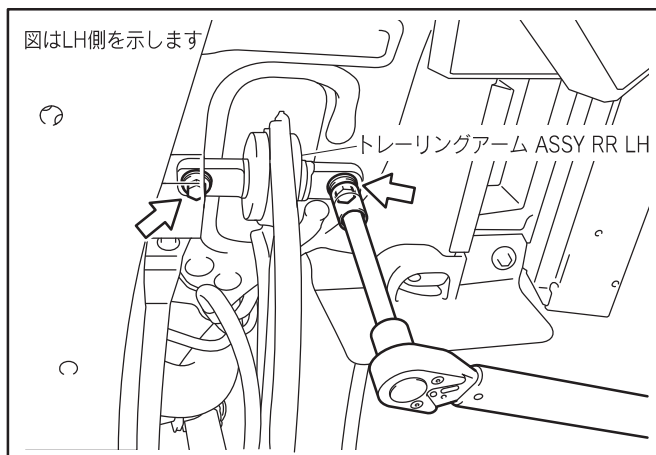
1. フロアアンダーカバー NO.2 取り付けボルト 2 本を取りはずす。



TT-FR-A01

2. フロアアンダーカバー NO.2 を押してトルクレンチの入るスペースを確保する。

3. RH 側も同様に作業する。



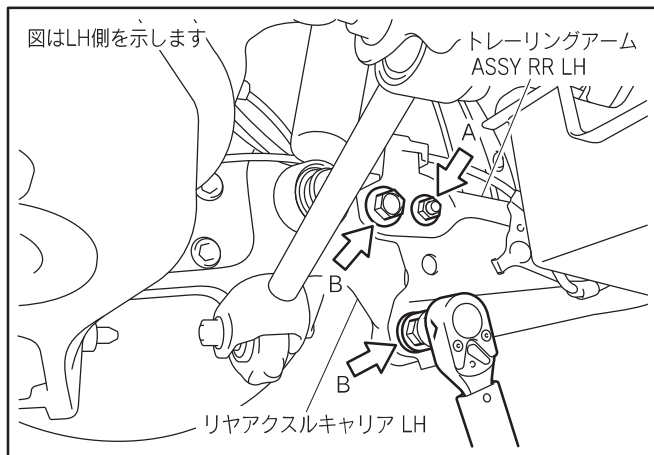
TT-FR-A02

締付トルク確認

1. トレーリングアーム ASSY RR LH x ボデーのボルト 2 本を確認する。
締付トルク：90N・m (918kgf・cm)
2. RH 側も同様に作業する。

フロアアンダーカバー NO.2 のボルト取り付け (ガソリン車のみ)

1. 取りはずしたボルト 2 本でフロアアンダーカバー NO.2 を取り付ける。
締付トルク：7.5N・m (76kgf・cm)
2. RH 側も同様に作業する。



TT-FR-A03

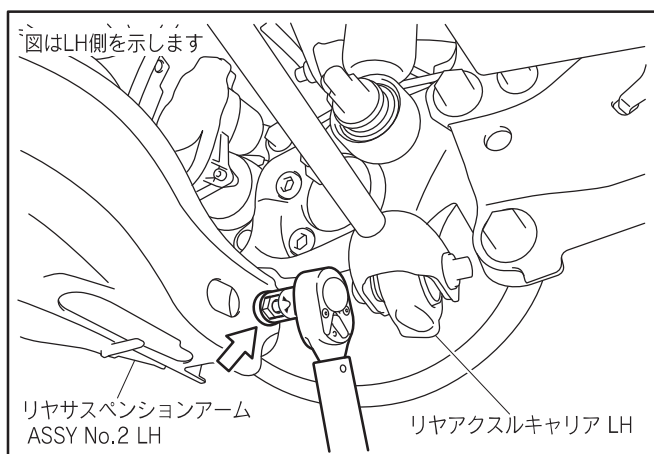
締付トルク確認

1. トレーリングアーム ASSY RR LH x リアアクスルキャリア LH のボルト 2 本およびナット 1 個を確認する。

A 締付トルク : $75\text{N} \cdot \text{m}$ ($765\text{kgf} \cdot \text{cm}$)

B 締付トルク : $135\text{N} \cdot \text{m}$ ($1377\text{kgf} \cdot \text{cm}$)

2. RH 側も同様に作業する。

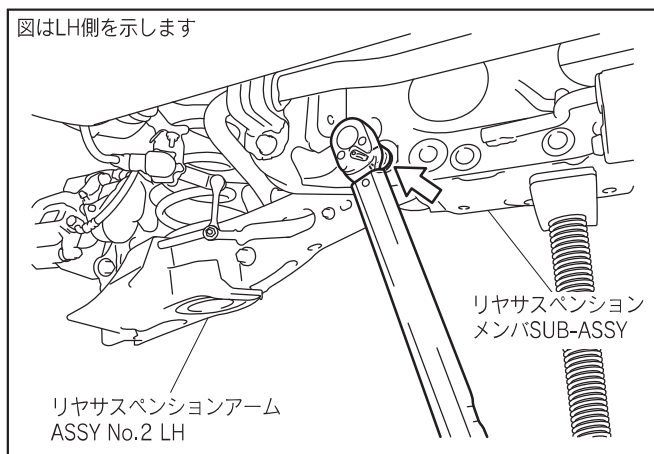


TT-FR-A04

3. リヤサスペンションアーム ASSY No.2 LH x リアアクスルキャリア LH のナット 1 個を確認する。

締付トルク : $73\text{N} \cdot \text{m}$ ($744\text{kgf} \cdot \text{cm}$)

4. RH 側も同様に作業する。



TT-FR-A05

5. リヤサスペンションアーム ASSY No.2 LH x リヤサスペンションメンバ SUB-ASSY のナット 1 個を確認する。

締付トルク : $100\text{N} \cdot \text{m}$ ($1020\text{kgf} \cdot \text{cm}$)

6. RH 側も同様に作業する。

エアバルブの取り付け

TPMS エアバルブを取り付ける。

⚠ 注意

TPMS は、初期化が必要になります。初期化に関しては、修理書をご参照ください。

TPMS エアバルブを取り付ける際は、修理書をご参照ください。

インナーグロメットは必ず新しいものに交換してください。

ホイールの取り付け

1. 本ホイールを取り付ける。
2. 車両から取りはずしたハブボルトを再利用して取り付ける。

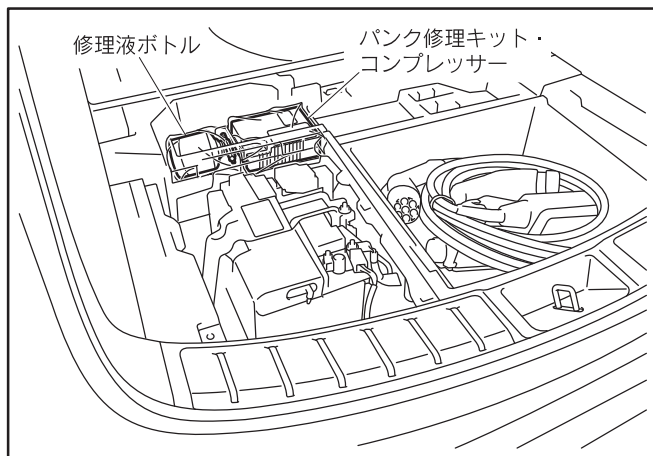
⚠ 注意

ハブボルトの締付トルクは約 140N・m (14.30kgf・m) としてください。
締付トルクが不十分な場合、走行中にホイールが外れるなど重大な事故につながる恐れがあります。

センターキャップの取り付け

新しいセンターキャップを使用して取り付ける。

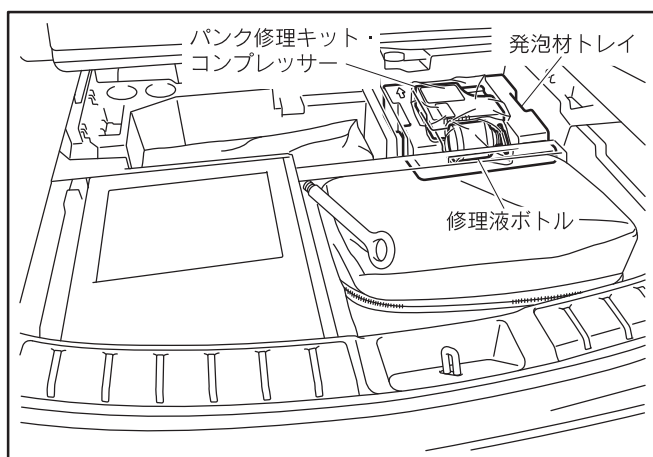
パンク修理キットの収納



TT-FR-B01

収納位置 (PHEV 車)

1. パンク修理キット・コンプレッサー、修理液ボトルを図の位置に収納する。

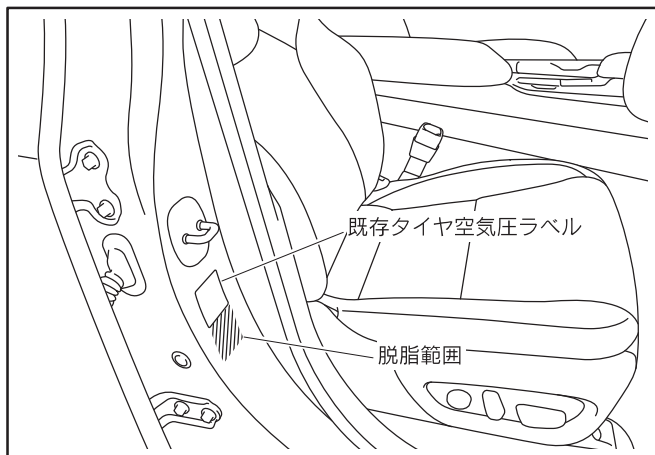


TT-FR-B02

収納位置 (ガソリン／HEV 車)

1. 発泡材トレイ (64221-78010) にパンク修理キット・コンプレッサー、修理液ボトルをセットし図の位置に収納する。

タイヤ空気圧ラベルの貼り付け

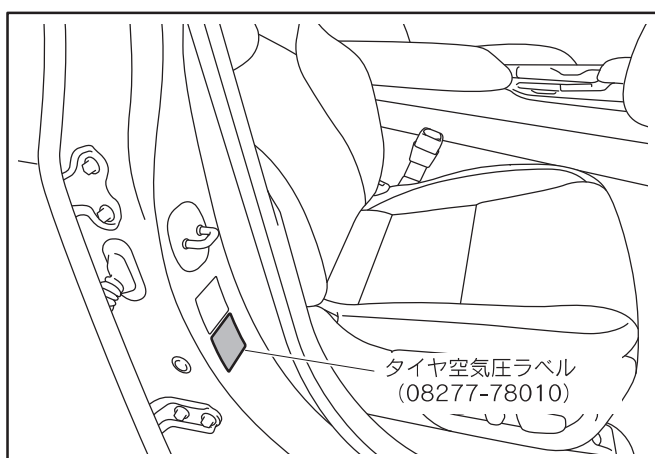


TT-FR-B04a

タイヤ空気圧ラベル貼り付け

※空きスペースにタイヤ空気圧ラベルを貼り付けてください。

1. 貼り付け前に貼り付け位置を脱脂する。



TT-FR-B05a

2. 同梱のタイヤ空気圧ラベル (08277-78010) を貼り付ける。